

男の料理教室開講

2月26日に上ノ国地区生涯学習推進会議主催の「男の料理教室」が健康づくりセンターで開催されました。

今回は「減塩と野菜摂取量増加で今より健康に」をコンセプトに、海鮮チャーハン、わかめスープ、焼きぎょうざ、中華サラダの4品を作りました。町の管理栄養士の指導のもと、食生活改善協会の方々の協力もあり参加した皆さんは楽しく料理を作ることができました。その後はみんなですきた料理を食べながら「おいしい」「うまくできた」など感想を述べていました。来年度も開催予定なのでぜひ一度参加してみたいかがでしょうか。



男の料理教室

連続歴史講座

「ふるさとの歴史を読み解く」
盛会に終わる。

全3回開催 150人が参加
～ミニシンポジウムも開催～

2月13日より全3回にわたる連続歴史講座「ふるさとの歴史を読み解く」が3月6日で全日程を終え、延べ150人もの参加があり盛会に終了することが出来ました。

第1回目は先月号でも紹介しましたが、北海道教育委員会の田才雅彦氏による講座「重要文化財の活用と上ノ国のまちづくり」をテーマに講演していただきました。第2回目は文化財建造物保存技術協会の小幡長治氏による講座「平成の大修理、上國寺本堂、第3回目は教育委員会事務局の齊藤学芸員による講座「上ノ国市街地遺跡の発掘調査」同塚田学芸員による講座「石の上に造られた建物」といづれも好評を頂きました。

また、3月6日の歴史講座終了後には田才氏がコーディネート

イネーターとなり、「文化財の活用とまちづくり」をテーマにミニシンポジウムを開催しました。このシンポジウムには商工会やボランティアガイド、町内の飲食店店主など様々な職種の方々25名の参加がありました。その中で「上ノ国は知名度が低いのもつとPRを」、「もんじゅを活用して文化財の案内所に」、「上ノ国の歴史に興味はあるが難しい。小学生でもわかるような解説が欲しい」、「文化財を身近に感じられるような工夫、例えば土器などを店に置けないか」など参加した皆さんは真剣な意見を出してくれました。少しでも町がよくなつてほしいとの熱意を感じることのできたシンポジウムでした。



シンポジウムのようす

図書だより

図書新着ごあんない

【一般文芸書】

- | | | | | | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| *カッパの卵は誰のもの | 著者 吾彦子 | 著者 津布 | 著者 重修康兄一 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *数えまな娘わがまな母 | 著者 津布 | 著者 重修康兄一 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *凍り裂けの行 | 著者 重修康兄一 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *北火の世之介 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *横道世之介 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *教室の亡霊 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *犬はいつも足元にて | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *夢曳き船 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *天地明察 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *日本辺境論 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |
| *るるる北海道 '10～'11 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 | 著者 田田森本方田 |

絵本の読みきかせ

4月28日(水) 午後3時ごろ～

*新しく入った絵本を中心に読みます。

時間：(火～土) 午前9時30分～午後5時15分
(日・祝祭日) 午後0時30分～午後5時15分
休館日：毎週月曜日、年末年始
場所：上ノ国町民図書室(ジョイ・じょぐら内)

ガイダンス施設と旧笹浪家住宅が 4月にオープンします

4月24日より、勝山館跡ガイダンス、旧笹浪家住宅がオープンします。

跡出土品を展示して勝山館跡での暮らしとの違いを紹介します。

ガイダンス施設では、「安藤氏と蠣崎氏」、旧笹浪家では「平成の大修理 上國寺本堂」というテーマの展示を8月までの予定で行います。

また、旧笹浪家住宅では、現在保存修理工事の上國寺本堂で、新たに発見された「明和六年」(1769)と墨書された欄間束などを展示する予定です。

ガイダンス施設では、鎌倉室町時代に夷島(北海道)を管理していた安藤氏の拠点の一つ、青森県五所川原市(旧市浦村)に所在する十三湊遺

夷王山へ散歩がてら、ご覧になつてはいかがでしょうか。皆さまのご観覧をお待ちしております。

